

校長室だより

八代市立龍峯小学校
校長 村嶋 博史



「学びを生かす子供」

～自信と誇りをもった「きらりと輝く龍峯っ子」の育成～

NO, 8

学校再開とはじめての給食（1年生）

6月1日の学校再開日は、一日中どんよりとした曇り空ではありましたが、その雲を吹き飛ばすような明るい声が、校庭に終日こだましていました。これからも「元気に、素直に、前向きに」学校生活を送り、「自信と誇り」を獲得してほしいです。

また、当日は、給食も再開し、1年生にとっては小学校入学後とはじめての給食となりました。当日のメニューだったカレーライスや野菜サラダ、お祝いケーキなどを美味しく食べていました。その行儀の良さと全員完食したことに大変感心しました。これからも好き嫌いをなく食べて、健康な体をつくってほしいです。



みんなそろって「いただきます」

さつまいもの植え付けをしました（1・2・3年生）

6月5日（金）、1・2・3年生は、地域にお住まいの福島様、下川様のご支援のもと、生活科や理科の学習の一環として、校内の畑に、さつまいもの植え付けを行いました。

福島様には、休日にわざわざご来校いただき、畝（うね）づくりなどのご準備をしていただいていた。そのおかげで、本日の作業は、大変スムーズに進めることができ、気温が上昇する中、短時間で終了することができました。また、これからも定期的に畑の管理をしていただく旨をお伺いし、大変ありがたく思いました。

作業を終えた子供たちの表情には、満足感が漂っていました。今後も定期的にさつまいもの生長を観察し、様々な発見をしてほしいと思っています。



苗がピンと立つように植えています

子育て一口メモ

「ほめるのは、努力と優しさ」

幼児教育家 はやし浩司

子供は、褒めて伸ばす。それはそのとおりだが、ほめるのは、子供が努力したときと、子供が優しさをみせたとき。顔やスタイルは、ほめないほうがよい。幼いときから、そればかりほめると、関心が、そちらに向いてしまう。また「頭」については、慎重に。「頭がいい」とほめすぎるのも、またまったくほめないのも、よくない。ときと場所をよく考えて、慎重に。

※学校ホームページに本紙のカラー版やその他様々な情報を掲載していますのでご覧ください。

八代市立龍峯小学校で検索ください。